

情報公開文書

研究課題名	臍帯血移植レシピエントにおける移植後リンパ増殖性疾患の合併状況とその臨床的特徴の検討
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>第二血液内科</u> 氏名 <u>住 昌彦</u>
研究期間	(西暦) 倫理委員会承認日 ~ 2023年 3月
研究の概要	<p>(研究の意義・目的)</p> <p>移植後リンパ増殖性疾患は同種移植レシピエントに見られる重篤な合併症で、日本造血細胞移植学会からの報告では合併頻度 0.78%とされています。ドナーソース別の合併リスクは臍帯血移植で最も高いとされていますが、その中でも前処置や GVHD 予防法などは多様であるため、それらの違いにより移植後リンパ増殖性疾患の合併リスクも異なる可能性があります。また臍帯血移植は本邦で数多く実施されていますが欧米では実施数が少ないため、臍帯血移植後リンパ増殖性疾患の情報は限られています。また本邦でも臍帯血移植後リンパ増殖性疾患合併例の詳細まで解析し、研究した報告は少ないです。そこで当院における臍帯血移植後リンパ増殖性疾患の合併状況と臨床的特徴を明らかにし、対策法を確立するため今回の研究を行います。</p> <p>(研究方法)</p> <p>電子カルテ上のすでに診療で得られた調査項目内容を抽出し検討します。新たな研究材料は用いません。後方視的観察研究であるため被検者に起こり得る不利益はありません。</p>
試料・情報	<p>(試料・情報の項目)</p> <p>年齢、性別、合併症、既往歴、臍帯血移植前処置、GVHD 予防、GVHD 合併状況とその治療、移植後リンパ増殖性疾患の合併状況とその詳細、EB ウイルス再活性化の有無、血算、生化学検査、MRI・CT・内視鏡所見、全生存期間など。</p>
研究対象者	<p>2003年8月～2019年12月に当院で臍帯血移植を実施した183例を対象とします。</p> <p>※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。</p>
個人情報の保護	<p>収集したデータは、誰のデータか分からなくした(匿名化といいます)上で使用いたします。国が定めた倫理指針(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」)に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。</p>
お問い合わせ先	<p>〒380-8582          長野県長野市若里五丁目2番1号          長野赤十字病院          所属 <u>第二血液内科</u> 氏名 <u>住 昌彦</u></p> <p>TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439</p>